

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	瑞穂市立本田小学校		
実 施 期 間	平成25年11月11日(月)～11月27日(水)		
実 施 概 要	<ul style="list-style-type: none">・地域の指導者や保護者と一緒に育てた作物・植物や作成した作品について発表会を行う。・授業参観日に発表会を行う。・地域の産業の一つである「柿作り」について、その工夫や努力を生産者から学ぶ。・瑞穂地域の自然「河川」について、その様子の変化や生活との関わりを地域の学識経験者から学ぶ。		
実 施 内 容	学習・取組の分野 ■自然 ■歴史 ■文化 ■産業 □その他		
	公開の方法 ■授業公開 □成果発表 □交流活動 □講演会等 □地域行事等参加 □その他		
来 校 者 数	保 護 者	110人	計 120人
	地域関係者	10人	
実 施 状 況	<p>〈土と光の発表会(生活科)〉</p> <ul style="list-style-type: none">・1年の生活科で保護者や地域の指導者の協力を得て取り組んできたアサガオ・さつまいもの栽培、収穫したさつまいもを使ったいもきんとん作りについて発表した。授業参加日に、保護者にも公開した。ひと抱えもあるような大きないもが、畑の中から出てきた感動を保護者の方に実感を込めて発表できた。 <p>〈柿畑の見学〉</p> <ul style="list-style-type: none">・3年の社会科学習の発展として、柿生産者の畑に出かけ、柿づくりの工夫や努力について聞くことができた。今年は、暑さのために生産量が減ったことなど、気候に大きく影響を受けることも学ぶことができた。 <p>〈瑞穂の川について知ろう〉</p> <ul style="list-style-type: none">・4年の総合学習で、川について造詣の深い野田さんに来ていただき、瑞穂地域の川の様子や生活との関わりについて説明をしていただいた。牛牧こう門や「9.12水害」など昔からの川との関わりについて、プレゼンを使い、写真等で分かりやすく説明をしていただいた。		
成 果 及 び 課 題	<ul style="list-style-type: none">・栽培活動について、保護者からは、なかなか家庭では行えない農作業を行うことで、普段食べている物がどのようにして作られているかを知ることができた。また、自分の作った作物については愛着をもち、「美味しい」と言って残さず食べることができた。・柿について、指導者から「実際に見てもらうことで、柿作りの工夫や努力、気候や病気との関係を知ってもらえることができて嬉しい」という声を聞くことができた。・約40年前に起きた「9.12水害」の説明を聞いた子ども達は、その被害の大きさに驚いていた。その思いを家庭で保護者に話し、家庭での話題となった。保護者が水害の体験について話すよききっかけとなった。		